

【表紙】

【提出書類】 有価証券報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の2第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成23年12月1日

【事業年度】 第37期(自平成20年1月1日至平成20年12月31日)

【会社名】 株式会社スペース

【英訳名】 SPACE CO.,LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 加藤 千寿夫

【本店の所在の場所】 東京都中央区日本橋人形町三丁目9番4号

【電話番号】 03(3669)4008(代表)

【事務連絡者氏名】 経営管理室長 三品 和久

【最寄りの連絡場所】 東京都中央区日本橋人形町三丁目9番4号

【電話番号】 03(3669)4008(代表)

【事務連絡者氏名】 経営管理室長 三品 和久

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

株式会社名古屋証券取引所  
(名古屋市中区栄三丁目8番20号)

株式会社スペース名古屋支店  
(名古屋市中区那古野二丁目2番1号)

## 1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成21年3月30日に提出いたしました第37期有価証券報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

## 2 【訂正事項】

### 第一部 企業情報

#### 第4 提出会社の状況

##### 6 コーポレート・ガバナンスの状況

###### (3) 役員報酬の内容

#### 第5 経理の状況

##### 2 財務諸表等

###### 注記事項

###### 損益計算書関係

## 3 【訂正箇所】

訂正箇所は\_を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第4 【提出会社の状況】

6 【コーポレート・ガバナンスの状況】

(3) 役員報酬の内容

(訂正前)

(3) 役員報酬の内容

取締役及び監査役の報酬の決定については、株主総会で総枠の決議を得ております。取締役については取締役報酬内規に基づき決定し、監査役については監査役会で決めております。

当社が当事業年度に取締役及び監査役に支払った報酬は次のとおりであります。

取締役	186,180千円	
監査役	<u>27,550千円</u>	(うち社外監査役 5,200千円)
合計	<u>213,730千円</u>	

- (注) 1 上記の他、使用人兼務役員に対する使用人給与相当額(賞与含む)を106,876千円支給しております。  
2 取締役の報酬限度額は株主総会決議(平成19年3月29日)により、年額360,000千円以内と定められております。  
3 監査役報酬限度額は株主総会決議(平成19年3月29日)により、年額70,000千円以内と定められております。  
4 上記取締役及び監査役の報酬等の額には、当事業年度に計上した役員退職慰労引当金繰入額19,730千円(取締役18,180千円、監査役1,550千円)が含まれております。  
5 上記取締役及び監査役の報酬等の額には、第36期株主総会の決議に基づく、役員退職慰労金支給額(監査役2,000千円)が含まれております。

(訂正後)

(3) 役員報酬の内容

取締役及び監査役の報酬の決定については、株主総会で総枠の決議を得ております。取締役については取締役報酬内規に基づき決定し、監査役については監査役会で決めております。

当社が当事業年度に取締役及び監査役に支払った報酬は次のとおりであります。

取締役	186,180千円	
監査役	<u>25,550千円</u>	(うち社外監査役 5,200千円)
合計	<u>211,730千円</u>	

- (注) 1 上記の他、使用人兼務役員に対する使用人給与相当額(賞与含む)を107,173千円支給しております。  
2 取締役の報酬限度額は株主総会決議(平成19年3月29日)により、年額360,000千円以内と定められております。  
3 監査役報酬限度額は株主総会決議(平成19年3月29日)により、年額70,000千円以内と定められております。  
4 上記取締役及び監査役の報酬等の額には、当事業年度に計上した役員退職慰労引当金繰入額19,730千円(取締役18,180千円、監査役1,550千円)が含まれております。

第5 【経理の状況】

2 【財務諸表等】

注記事項

(損益計算書関係)

(訂正前)

(損益計算書関係)

前事業年度 (自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)	当事業年度 (自 平成20年1月1日 至 平成20年12月31日)														
<p>1 固定資産売却益の内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">建物・構築物売却益</td> <td style="text-align: right;">36,442千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td style="text-align: right;">36,442千円</td> </tr> </table>	建物・構築物売却益	36,442千円	計	36,442千円	<p>1</p>										
建物・構築物売却益	36,442千円														
計	36,442千円														
<p>2 固定資産除売却損の内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">建物・構築物除売却損</td> <td style="text-align: right;">4,686千円</td> </tr> <tr> <td>工具器具備品除売却損</td> <td style="text-align: right;">3,358千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td style="text-align: right;">8,044千円</td> </tr> </table>	建物・構築物除売却損	4,686千円	工具器具備品除売却損	3,358千円	計	8,044千円	<p>2 固定資産除売却損の内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">建物・構築物除売却損</td> <td style="text-align: right;">7,757千円</td> </tr> <tr> <td>工具器具備品除売却損</td> <td style="text-align: right;">5,340千円</td> </tr> <tr> <td>電話加入権売却損</td> <td style="text-align: right;">4,134千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td style="text-align: right;">13,098千円</td> </tr> </table>	建物・構築物除売却損	7,757千円	工具器具備品除売却損	5,340千円	電話加入権売却損	4,134千円	計	13,098千円
建物・構築物除売却損	4,686千円														
工具器具備品除売却損	3,358千円														
計	8,044千円														
建物・構築物除売却損	7,757千円														
工具器具備品除売却損	5,340千円														
電話加入権売却損	4,134千円														
計	13,098千円														

(訂正後)

(損益計算書関係)

前事業年度 (自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)	当事業年度 (自 平成20年1月1日 至 平成20年12月31日)														
<p>1 固定資産売却益の内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">建物・構築物売却益</td> <td style="text-align: right;">36,442千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td style="text-align: right;">36,442千円</td> </tr> </table>	建物・構築物売却益	36,442千円	計	36,442千円	<p>1</p>										
建物・構築物売却益	36,442千円														
計	36,442千円														
<p>2 固定資産除売却損の内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">建物・構築物除売却損</td> <td style="text-align: right;">4,686千円</td> </tr> <tr> <td>工具器具備品除売却損</td> <td style="text-align: right;">3,358千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td style="text-align: right;">8,044千円</td> </tr> </table>	建物・構築物除売却損	4,686千円	工具器具備品除売却損	3,358千円	計	8,044千円	<p>2 固定資産除売却損の内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">建物・構築物除売却損</td> <td style="text-align: right;">7,757千円</td> </tr> <tr> <td>工具器具備品除売却損</td> <td style="text-align: right;">1,205千円</td> </tr> <tr> <td>電話加入権売却損</td> <td style="text-align: right;">4,134千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td style="text-align: right;">13,098千円</td> </tr> </table>	建物・構築物除売却損	7,757千円	工具器具備品除売却損	1,205千円	電話加入権売却損	4,134千円	計	13,098千円
建物・構築物除売却損	4,686千円														
工具器具備品除売却損	3,358千円														
計	8,044千円														
建物・構築物除売却損	7,757千円														
工具器具備品除売却損	1,205千円														
電話加入権売却損	4,134千円														
計	13,098千円														